

令和3年度 滋賀型・NT（ニッチトップ）企業創出支援事業 概要

〈個社別支援〉

- ・支援企業数：5社
- 支援期間：令和3年5月～令和4年3月末

〈企業連携活動〉

- ・研究会
テーマ：「滋賀県の特徴を活かした企業連携戦略の可能性検証」
活動：大学・先輩企業・異業種・複数支援機関交え、セミナーや工場見学、強みを相互に評価するなどを通じて、商工連携の在り方・ニーズ調査等を計4回実施。

〈取組実績〉

- ・各社事業計画書（5ヶ年）作成
＜指標＞初年度：課題明確化と5ヶ年計画着手
①既存事業の強化、②自社製品（技術）の開発、③ロードマップ作成
3年目：自立できる体制づくり（開発体制、販路開拓体制等）
5年目：5年後の目標（自社が目指す姿）を達成
- ・初年度（定量）目標達成へ向けた各種（定性）目標の設定
- ・専門家派遣（無料）の活用
- ・専担コーディネーターを中心とする「企業支援チーム」による伴走支援
※詳細は別紙リンク

〈取組評価〉

- ・初年度目標（定量・定性）への到達度合い 4/5（80%）
- ・顧客満足度 5/5（100%）

〈他実績、波及効果など〉

- ①売上増加2社、付加価値増加3社
- ②新商品への取り組み5社、うち試作品完成3社、販売開始1社
- ③地域の経済を牽引（雇用数・地域内取引先の増加）
→新規雇用5名、域内取引額41,260千円増
- ④モデルケースの普及による県内製造業のボトムアップ
→研究会活動への異業種企業参画、参加企業間マッチング2件、新たなサプライチェーン構築等、支援機関からの紹介による参加企業増。